

# 県内の少年非行(平成29年11月末)

兵庫県警察本部少年育成課

注: 数値は、平成28年は確定値、平成29年は暫定値である。

## 1 県内の非行少年等の概況

平成29年11月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は2,174人で前年同期(2,451人)に比べて277人(11.3パーセント)減少、不良行為少年は28,272人で、前年同期(33,621人)に比べて5,349人(15.9パーセント)減少している。

区分		年別	平成29年 11月末	平成28年 11月末	増減 人員	減 率(%)
非 行 少 年	刑法犯	犯罪少年	1,329	1,559	-230	-14.8
		触法少年	435	527	-92	-17.5
		計	1,764	2,086	-322	-15.4
	特別 法 犯	犯罪少年	202	203	-1	-0.5
		触法少年	58	48	10	20.8
		計	260	251	9	3.6
	ぐ犯少年	150	114	36	31.6	
合計	2,174	2,451	-277	-11.3		
不良行為少年			28,272	33,621	-5,349	-15.9

## 2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	年別	平成29年11月末		平成28年11月末		増 人員	減 率(%)
		構成比(%)	構成比(%)	構成比(%)	構成比(%)		
刑法犯少年		1,764	100	2,086	100	-322	-15.4
凶悪犯		16	0.9	35	1.7	-19	-54.3
粗暴犯		293	16.6	309	14.8	-16	-5.2
窃盗犯		1,044	59.2	1,202	57.6	-158	-13.1
知能犯		33	1.9	19	0.9	14	73.7
風俗犯		44	2.5	42	2.0	2	4.8
その他		334	18.9	479	23.0	-145	-30.3
うち占離		144	8.2	224	10.7	-80	-35.7

## 3 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別	平成29年11月末		平成28年11月末		増 人員	減 率(%)
		構成比(%)	構成比(%)	構成比(%)	構成比(%)		
総数		1,764	100	2,086	100	-322	-15.4
未就学							
小学生		217	12.3	217	10.4		
中学生		550	31.2	744	35.6	-194	-26.1
高校生		516	29.3	638	30.6	-122	-19.1
その他学生		76	4.3	102	4.9	-26	-25.5
有職		260	14.7	240	11.5	20	8.3
無職		145	8.2	145	7.0		

## 4 初発型非行の状況

区分	年別	平成29年11月末		平成28年11月末		増 人員	減 率(%)
		構成比(%)	構成比(%)	構成比(%)	構成比(%)		
総数		953	100	1,140	100	-187	-16.4
万引き		493	51.7	550	48.3	-57	-10.4
オートバイ盗		119	12.5	139	12.2	-20	-14.4
自転車盗		197	20.7	227	19.9	-30	-13.2
占有離脱物横領		144	15.1	224	19.6	-80	-35.7
刑法犯少年に占める率(%)		54.0	—	54.7	—	-0.7	ポイント

### ※ 少年非行のその他の特徴

- 全刑法犯検挙・補導人員の15.1パーセント(前年同期比-3.0ポイント)を少年が占めている。
- 刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の59.2パーセントを占め、次いで粗暴犯の16.6パーセントとなっている。
- 不良行為少年では、喫煙(15,143人)と深夜はいかい(10,725人)が全体の91.5パーセントを占めている。